

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 骨髄不全の分子基盤の解明と臨床応用
2. 研究代表者： 細川 晃平（金沢大学 金沢大学附属病院 講師）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本研究課題は、再生不良性貧血の自己抗原を新規手法により同定することで「どうして血液が作られなくなるのか？」という基本原理を解明し、「特定の自己抗原に対する免疫反応を抑制する」新規治療の開発を目指すものである。フェーズ1では、自己抗原の同定に向けて、多彩な実験を駆使して着実に進め、知見を蓄積した。フェーズ2では、自己抗原の同定・検証を行い、新規治療法の基盤となる成果の創出を期待する。

以上